

## 1. 授業科目の配分

大学の教育は、共通教育科目と専門教育科目に大きく区分されており、それぞれの区分の中から、必要な単位を修得しなければなりません。両科目とも、1年次から配置されていますが、共通教育科目は主として低学年で、専門教育科目は高学年で修得するよう配置されています。

学 年	授 業 科 目 の 配 置
4 年	<b>専門教育科目</b> 学域G S 科目 学域G S 言語科目 専門基礎科目 専門科目 自由履修科目  <b>共通教育科目</b> 導入科目 G S 科目 G S 言語科目 自由履修科目 基礎科目 初習言語科目
3 年	
2 年	
1 年	

## 2. 卒業要件

## (1) 卒業要件

卒業するためには、地域創造学類細則別表第1 Aの要件を充足しなくてはなりません。

地域創造学類細則 別表第1 A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件			
共通教育科目	導 入 科 目	38 単位以上	大学・社会生活論	1 単位	30 単位以上
	G S 科目 (5 群)		初学者ゼミ I	1 単位	
			データサイエンス基礎	1 単位	
			地域概論	1 単位	
			各群から 3 単位	計 15 単位	
			※G S 科目 3 A プレゼン・ディベート論 (初学者ゼミ II) は必修		
	G S 言語科目		TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース 4 単位		
自由履修科目 ※1	3 単位以上				
基 礎 科 目					
初習言語科目	1 言語 8 単位				
専門教育科目	学域 G S 科目	86 単位以上	2 科目 2 単位		
	学域 G S 言語科目		2 科目 2 単位		
	専門基礎科目		4 単位		
	専 門 科 目		68 単位 (学類コア科目 16 単位を含む)		
	自由履修科目 ※2		10 単位以上		
卒業に必要な単位数		124 単位以上			

※1. 共通教育科目における自由履修科目は、G S 科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目(導入科目及びG S 言語科目を除く)を指します。

※2. 専門教育科目における自由履修科目は、学域 G S 科目、専門基礎科目、専門科目の最低修得要件を超えて修得した科目を指します。

備考 1. 共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目の履修に関する規程の定めるとおりとする。  
2. 専門基礎科目の履修方法は、別表 A に定めるとおりとする。

(2) 学域GS科目・学域GS言語科目・専門基礎科目の履修

学域GS科目，学域GS言語科目，専門基礎科目については，人間社会学域規程別表第3-1，第3-2及び別表Aにしたがって単位を修得する必要があります。

【学域GS科目】

学域GS科目は，共通教育科目のGS科目と同じように金沢大学<グローバル>スタンダード（KUGS）に対応して開講する専門教育科目で，主に1年次後期（Q3・Q4），2年次前期（Q1・Q2）に開講します。複数開講されている中から計2単位以上を選択して修得する必要があります。2単位を越えて修得した単位は，自由履修科目として卒業要件に含めることができます。

（注意）地域創造学類の学生は，「地域創造学1・2」は専門基礎科目として必修になりますので，学域GS科目としては履修することができません。

また，**学域GS科目は，システム抽選対象科目**となります。履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数（受講上限数）を超えた場合，履修登録期間終了後に，**共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます**。

履修登録補正期間になると抽選結果をアカンサスポータルで確認できますので，履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は，補正を行ってください。なお，操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

※履修登録方法や抽選機能の詳細については，「金沢大学学生便覧」等を参照してください。

人間社会学域規程 別表第3-1 学域GS科目単位配当表

科目区分	科目番号	科目名	学年	授業時間数				単位数		備考 (履修制限等)	
				前期		後期		必修	選択		
				Q1	Q2	Q3	Q4				
専門教育科目	学域GS科目	10015	大学・学問論	1				○		1	
		10016	ジェンダーと教育	1			○			1	重複履修不可
		10019	異文化理解1	1			○			1	国際学類生は学域GS科目としては履修不可
		10020	異文化理解2	1				○		1	
		10021	文学概論1	1			○			1	
		10022	文学概論2	1				○		1	
		10023	世界遺産学	1				○		1	
		10024	法政基礎論A	1			○			1	
		10025	法政基礎論B	1				○		1	
		10026	イメージの比較文化学	1			○			1	
		10058	防災学入門	1	○					2	集中講義
		10027	現代日本の文化と社会	2	○					1	
		10028	地域創造学1	2	○					1	地域創造学類生は学域GS科目としては履修不可
10029	地域創造学2	2		○				1			
	GS科目 発展系科目群 (※参照)	(別に定める)								国際基幹教育院提供	

※ 学域GS科目として，本学域が提供する科目に加えて，国際基幹教育院が提供する「GS科目発展系科目群」の科目（GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。）を履修することができる。  
なお，当該科目群の提供科目については別に定めるものとし，4月初めに公示する。

【学域G S 言語科目】

学域G S 言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次に開講します。「学域G S 言語科目 I（1単位）」及び「学域G S 言語科目 II（1単位）」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域G S 言語科目は単位の重複履修が認められています（時間割が同じ時限の科目履修は不可）。

ただし、本学類では2単位を超えて修得した学域G S 言語科目単位は卒業要件単位に含まれません。

人間社会学域規程 別表第3-2 学域G S 言語科目単位配当表

科目区分		科目番号	科目名	学年	単位数	備考
専門教育科目	学域GS言語科目	10101	学域GS言語科目I	2～4	1	海外研修等
		10102		1～4		
		10201	学域GS言語科目II	2～4	1	海外研修等
		10202		1～4		

※ 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

※ 科目番号10102及び10202は、海外研修等による単位認定時のみ使用する。

また、授業による履修のほか、以下①～④の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

① 外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域G S 言語科目の単位認定を受けることができます。

対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績		認定単位
	国際学類	左記以外の5学類	
TOEIC (Listening & Reading Test)	780 以上	630 以上	「学域GS言語科目I・II」 2単位
TOEIC (Listening & Reading IP Test)	780 以上	630 以上	
TOEFL iBT	83 以上	64 以上	
TOEFL-ITP	550 以上	513 以上	
IELTS	6.0 以上	5.5 以上	

※単位認定についての留意事項

- ・ 成績評価は「認定」となります。
- ・ 認定された科目はGPA算出の対象外となります。
- ・ 認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・ 本制度による「学域G S 言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域G S 言語科目I・II」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

## ② 派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学（本学との交流協定に基づく外国の大学への留学）>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域G S 言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相談してください。

<派遣留学以外の海外研修>

本学域各学類提供の海外研修プログラムや国際機構ホームページ掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位（学域G S 言語科目以外の授業科目もあります）の修得が可能です。詳細は掲示等で案内します。

## ③ 金沢大学ELPセンター提供科目による単位修得方法

タフツ大学ELPセンターが提供する科目を履修することによって「学域G S 言語科目」の単位を修得することができます。詳細は掲示等で案内します。

## ④ 異文化体験（海外）Iによる単位取得方法

海外での語学研修，ボランティア活動，国際学会参加，あるいはそれに準ずる活動により，異文化体験（海外）Iの単位を申請できます。詳細はシラバス等で案内します。

# 英語の外部検定試験受験義務化について

社会のグローバル化が急速に進むなか、本学では、さまざまな場でグローバルに活躍できる高度人材育成のため、「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」をテーマに各種取組を進めています。

そうした取組の一つとして、本学では英語の外部検定試験受験を義務化しており、人間社会学域学生は、最低2回の受験が必要となります。

1回目の受験…1年次にG S 言語科目「TOEIC 準備」において TOEIC テストに必要な英語能力向上をはかり、大学が実施する TOEIC-IP テストを第4クォーターに受験。

2回目の受験…専門教育科目「学域G S 言語科目」において人間社会学域に共通する基礎的な英語の学習等を学び、その成果の確認も含め、再度英語の外部検定試験（TOEIC 以外も可、詳細は下表参照）を受験。

上記2回目の英語の外部検定試験受験は、下表のとおり、本学類では学域G S 言語科目Ⅱの単位認定要件の一部となります。

詳細については、別に掲示等でお知らせします。

### 【2回目の英語の外部検定試験の取扱い】

取扱い	受験時期（推奨）	対象外部検定試験	受験免除者
受験することが「学域G S 言語科目Ⅱ」の単位認定要件の一部となります	3年次以降	・ TOEIC 公開テスト ・ TOEIC-IP ・ TOEFL ・ IELTS ・ GTEC ・ BLUTS	・ TOEFL-iBT 80 以上, TOEFL-ITP 550 以上, IELTS 6.0 以上, TOEIC 760 以上のスコアを有する者 ・ 大学が定める英語圏を国籍とする者

【専門基礎科目】

専門基礎科目は、別表Aに示された授業科目から4単位以上を修得しなければなりません。

別表A 専門基礎科目

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択	対象学年
専門基礎科目	15012	地域創造学Ⅰ	1	1		1年
	15013	地域創造学Ⅱ	1	1		1年
	15022	地域創造学Ⅲ	1	1		1年
	15023	地域創造学Ⅳ	1	1		1年
	15009	地域創造体験実習A	1		1	1年
	15010	地域創造体験実習B	1		1	1年
	15011	地域創造体験実習C	1		1	1年
	15033	地域創造学特別講義A	1		1	1年
	15034	地域創造学特別講義B	1		1	1年
	15035	地域創造学特別講義C	1		1	1年
	15036	地域創造学特別講義D	1		1	1年
	15037	地域創造インターンシップ	1		1	1年
	15024	地域創造インターンシップ	2		2	1年
	15025	異文化体験（海外）Ⅰ	1		1	1年
	15026	異文化体験（海外）Ⅰ	2		2	1年
	15027	異文化体験（海外）Ⅰ	3		3	1年
	15028	異文化体験（海外）Ⅰ	4		4	1年
	15029	異文化体験（海外）Ⅰ	5		5	1年
15030	異文化体験（海外）Ⅰ	6		6	1年	
15031	異文化体験（海外）Ⅰ	7		7	1年	
15032	異文化体験（海外）Ⅰ	8		8	1年	

備考 1. 4単位を越えて修得した単位は、自由履修科目として卒業要件に含めることができる。

注「地域創造インターンシップ」「異文化体験（海外）Ⅰ」については、必ずアドバイザー教員等の事前事後指導を受けなければならない。詳細はシラバスを確認すること。なお、様式はWebClassから入手できる。

(3) 専門科目の履修

専門科目の履修については、地域創造学類細則に定める別表第1B及び別表B～Eにしたがって単位を修得しなければなりません。

地域創造学類細則 別表第1B 専門科目の単位修得要件

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
コース専門科目	24	28	28	24
自由選択科目	34	30	30	34
卒業演習	4	4	4	4
卒業研究	6	6	6	6
合計	68			

備考 1. 各コース専門科目の履修方法は、別表B～Eに定めるとおりとする。

2. 自由選択科目の履修方法は、自コースの修得要件を超えて修得したコース専門科目、他コースのコース専門科目及び他学類の専門教育科目から修得する。

また、自由選択科目として、単位数が加算されるものは、以下に示すとおり、3つの場合があります。

- ① 別表第1Bに定めるコース専門科目の必要単位数以上に修得したコース専門科目の単位数
- ② 所属するコース以外のコース専門科目
- ③ 他学域・他学類の専門教育科目の単位数（※次ページの表のとおり算入できる単位数に制限有）

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
他学類の専門教育科目	34	30	30	34

(地域創造学類細則第6条参照)

注 人間社会学域規程別表第7から第9に掲げる科目の単位は、卒業に必要な単位数に含めることができない(教育の基礎的理解に関する科目等及び各教科(保育内容)の指導法、大学が独自に設定する科目、特別支援教育に関する科目)。

#### (4) 自由履修科目

自由履修科目として10単位以上を修得しなければなりません。自由履修科目として、単位が加算されるものは、以下に示す通り、3つの場合があります。

- ① 学域GS科目で、2単位を超えて修得した単位数
- ② 専門基礎科目で、4単位を超えて修得した単位数
- ③ 専門科目で、68単位を超えて修得した単位数

#### 【学類コア科目】

学類コア科目は、別表第1Cに示された4領域から各4単位以上、合計16単位以上を修得しなければなりません。

#### 地域創造学類細則 別表第1C 学類コア科目の単位修得要件

領域	授業科目名	単位数	選択必修	対象学年	提供コース
地域の価値・規範	人権論Ⅰ	1	4	2年	福祉マネジメント
	人権論Ⅱ	1		2年	福祉マネジメント
	環境思想Ⅰ	1		2年	環境共生
	環境思想Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域学原論	2		2年	地域プランニング
地域の構造を知る	自然環境基礎論	2	4	2年	環境共生、観光学・文化継承
	地域文化論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域文化論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	社会保障論	2		2年	福祉マネジメント
	地域情報学Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域情報学Ⅱ	1		2年	地域プランニング
地域のメカニズム・ダイナミズムを知る	環境経済論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	環境経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅰ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域福祉論	2		2年	福祉マネジメント
	地域計画論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域計画論Ⅱ	1		2年	地域プランニング
地域政策を考える	農村計画論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	農村計画論Ⅱ	1		2年	環境共生
	保健医療論	2		2年	福祉マネジメント
	地域経営論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域経営論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	地域居住論	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅱ	1		2年	地域プランニング
	地域政策論AⅠ	1		2年	地域プランニング
	地域政策論AⅡ	1		2年	地域プランニング

備考1. 提供コースの欄に記されたコースに所属している人は、当該の科目をコース専門科目に含めることができる。  
2. それ以外の科目は、自由選択科目に含めることができる。

# 福祉マネジメントコース専門科目

別表B

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	国家資格	学類コア	備考	
専門科目	福祉マネジメントコース	35571	社会福祉総論	2		20	2年	◎		
		35572	社会保障論	2			2年	◎	●	
		35573	地域福祉論	2			2年	◎	●	
		35506	高齢者福祉論	2			2年	◎		
		35574	介護保険制度論	2			2年	◎		
		35508	障害者福祉論	2			2年	◎		
		35509	児童福祉論	2			2年	◎		
		35510	公的扶助論	2			2年	◎		
		35575	保健医療論	2			2年	◎	●	
		35519	社会福祉施設経営論	2			3年	◎		
		35528	社会福祉行政論	1			2年	◎		
		35529	福祉計画論	1			2年	◎		
		35576	雇用政策論 I	1			2年			
		35577	雇用政策論 II	1			2年	○		
		35531	権利擁護と成年後見制度	2			2年	○		
		35532	更生保護論	1			2年	○		
		35578	人権論 I	1			2年		●	
		35579	人権論 II	1			2年		●	
		35580	現代社会学 A I	1			2年			偶数年開講
		35581	現代社会学 A II	1			2年			偶数年開講
		35582	現代社会学 B I	1		2年			奇数年開講	
		35583	現代社会学 B II	1		2年			奇数年開講	
		35584	現代社会学 C I	1		2年			奇数年開講	
		35585	現代社会学 C II	1		2年			奇数年開講	
		35586	現代社会学 D I	1		2年			偶数年開講	
		35587	現代社会学 D II	1		2年			偶数年開講	
		35588	現代社会学 E I	1		2年				
		35589	現代社会学 E II	1		2年				
		35526	社会学	2		2年	◎			
		35527	社会調査論	2		2年	◎			
		35561	社会政策論 I	1		2年				
		35562	社会政策論 II	1		2年				
	35590	社会統計学 I	2		2年					
	35591	社会統計学 II	2		2年					
	35521	労使関係法	2		3年					
	35592	社会福祉援助技術総論	2		2年	◎				
	35535	社会福祉援助技術論 I	2		2年	◎				
	35536	社会福祉援助技術論 II	2		2年	◎				
	35537	社会福祉援助技術論 III	2		2年	◎				
	35538	社会福祉援助技術論 IV	2		2年	◎				
	35539	社会福祉援助技術演習 I	2		2年	◎				
	35540	社会福祉援助技術演習 II	2		2年	◎				
35541	社会福祉援助技術演習 III	2		3年	◎					
35542	社会福祉援助技術演習 IV	2		3年	◎					
35543	社会福祉援助技術演習 V	2		4年	◎					
35544	社会福祉援助技術現場実習	4		3年	◎					
35545	社会福祉援助技術現場実習指導	6		2年	◎		通年科目(3学期)			
35593	地域社会調査基礎演習	2		2年						
35594	福祉マネジメント演習	4	4	3年			通年科目(2学期)			
35595	地域社会調査実習	2		3年						
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年			通年科目(2学期) (Q3に留学する場合は別途対応)	
	35401	卒業研究	6	6		4年			通年科目(2学期)	

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、福祉マネジメントコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

\* 国家資格科目は、◎は必修、○は選択必修



## 環境共生コース専門科目

別表C

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象	学類 コア	備考
						学年		
環境共生コース	35700	環境共生基礎実習A	1	1		2年		
	35701	環境共生基礎実習B	1	1		2年		
	35702	環境共生基礎実習C	1	1		2年		
	35703	環境共生基礎実習D	1	1		2年		
	35704	環境共生基礎論	2	2		2年		
	35705	環境共生応用実習	4	4		3年		通年科目(2学期)
	35706	環境共生応用実習	4	4		3年		通年科目(2学期)
	35707	環境と経済基礎演習 I	1			2年		
	35708	環境と経済基礎演習 II	1			2年		
	35709	食環境文献講読 I	1			2年		
	35710	食環境文献講読 II	1			2年		
	35711	自然環境文献講読 I	1			2年		
	35712	自然環境文献講読 II	1			2年		
	35713	資源活用・流通文献講読 I	1			2年		
	35714	資源活用・流通文献講読 II	1			2年		
	35715	生態系サービス英語文献講読 I	1			2年		
	35716	生態系サービス英語文献講読 II	1			2年		
	35717	環境政策論基礎演習 I	1			2年		
	35718	環境政策論基礎演習 II	1			2年		
	35719	コミュニケーション理論	2			2年		
	35720	地誌学演習 I	1			2年		
	35721	地誌学演習 II	1			2年		
	35722	環境経済論 I	1			2~3年	●	偶数年度開講
	35723	環境経済論 II	1			2~3年	●	偶数年度開講
	35724	農業経済論 I	1			2~3年	●	奇数年度開講
	35725	農業経済論 II	1			2~3年	●	奇数年度開講
	35726	環境経済政策論 I	1			2~3年		偶数年度開講
	35727	環境経済政策論 II	1			2~3年		偶数年度開講
	35728	農業政策論 I	1			2~3年		奇数年度開講
	35729	農業政策論 II	1			2~3年		奇数年度開講
	35767	栄養生理学	2			3年		
	35768	食環境学	2			2年		
	35766	自然環境基礎論	2			2年	●	
	35765	自然環境と社会	2			2年		
	35738	自然環境論 A	1			2年		
	35739	自然環境論 B	1			2年		
	35740	自然地理学 A	1			2年		
	35741	自然地理学 B	1			2年		
	35742	自然地理学 C	1			2年		
	35743	自然地理学 D	1			2年		
	35744	防災・減災と地理学	2			2年		
	35745	流通・消費論	2			2年		
	35746	地域資源活用論	2			2年		
	35747	農村計画論 I	1			2年	●	
	35748	農村計画論 II	1			2年	●	
35749	生態系サービス基礎論	2			2年			
35750	環境形成戦略論	2			2年			
35751	環境思想 I	1			2年	●		
35752	環境思想 II	1			2年	●		
35753	環境政策論 I	1			2年			
35754	環境政策論 II	1			2年			
35755	環境教育	2			2年			
35756	環境コミュニケーション	2			2年			
35757	社会環境論 I	1			2~3年			
35758	社会環境論 II	1			2~3年			
35769	地域マネジメント論 (ローカル・コモンズ創生論)	2			2年			
35761	地域体験実習 A	1			2年		ポイント制	
35762	地域体験実習 B	1			2年		ポイント制	
35763	地域体験実習 C	1			2年		ポイント制	
35764	地域体験実習 D	1			2年		ポイント制	
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、環境共生コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。



## 地域プランニングコース専門科目

別表D

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象	学類 コア	備考
						学年		
地域プランニングコース 専門科目	35800	地域学原論	2	2		2年	●	
	35801	地域計画論Ⅰ	1	1		2年	●	
	35802	地域計画論Ⅱ	1	1		2年	●	
	35803	地域情報学Ⅰ	1	1		2年	●	
	35804	地域情報学Ⅱ	1	1		2年	●	
	35805	地域居住論	1	1		2年	●	
	35806	景観論	1	1		2年		
	35807	地域スポーツ論Ⅰ	1	1		2年	●	
	35808	地域スポーツ論Ⅱ	1	1		2年	●	
	35850	地域政策論AⅠ	1			2年	●	
	35851	地域政策論AⅡ	1			2年	●	
	35809	地域コミュニティ論Ⅰ	1			2年		
	35810	地域コミュニティ論Ⅱ	1			2年		
	35811	比較地域経済論	2			2年		
	35812	地域経済学	2			2年		
	35813	地方財政論	2			2年		
	35814	地方財政分析論	2			3年		
	35815	人口地理学Ⅰ	1			2年		
	35816	人口地理学Ⅱ	1			2年		
	35817	都市地理学A	2			2～3年		奇数年度開講
	35818	都市地理学B	2			2～3年		偶数年度開講
	35819	農村地理学	2			2～3年		奇数年度開講
	35820	地域地理学	2			2年		
	35821	住生活学Ⅰ	1			2年		
	35822	住生活学Ⅱ	1			2年		
	35823	スポーツ社会学A	1		8	2年		
	35824	スポーツ社会学B	1			2年		
	35825	スポーツ経営学Ⅰ	1			2年		
	35826	スポーツ経営学Ⅱ	1			2年		
	35852	地域政策論BⅠ	1			2年		
	35853	地域政策論BⅡ	1			2年		
	35827	都市計画A	1			3年		
	35828	都市計画B	1			3年		
	35829	景観デザイン学A	1			3年		
	35830	景観デザイン学B	1			3年		
	35831	交通計画	1			3年		
	35832	道路政策論	1			3年		
	35833	ミクロ経済学基礎	1			3年		
	35834	都市経済学	1			3年		
	35835	社会調査論	2			2年		
	35836	地域分析実習Ⅰ	1			2年		
35837	地域分析実習Ⅱ	1			2年			
35838	まちづくりインターンシップ	4	4		2年		通年科目(2学期)	
35839	地域計画論演習	1			2年			
35840	地域情報学演習	1			2年			
35848	都市・交通論演習	1			2年			
35842	地域居住論演習	1			2年			
35843	スポーツ政策論演習	1		2	2年			
35844	スポーツ産業論演習	1			2年			
35854	地域政策論演習	1			2年			
35845	地域コミュニティ論演習	1			2年			
35849	海外地域プランニング演習	1			2年			
35847	地域プランニング演習	4	4		3年		通年科目(2学期)	
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、地域プランニングコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

## 観光学・文化継承コース専門科目

別表 E

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象	学類 コア	備考
						学年		
観光学・文化継承コース	35900	観光論 I	1			2年		
	35901	観光論 II	1			2年		
	35902	観光調査・研究法概説 I	1			2年		
	35903	観光調査・研究法概説 II	1			2年		
	35904	観光政策論 I	1			2年		
	35905	観光政策論 II	1			2年		
	35906	地域経営論 I	1	1		2年	●	
	35907	地域経営論 II	1	1		2年	●	
	35908	地域文化論 I	1	1		2年	●	
	35909	地域文化論 II	1	1		2年	●	
	35910	観光地域論 I	1			2年		
	35911	観光地域論 II	1			2年		
	35912	コミュニティ・デザイン論 I	1	1		2年	●	
	35913	コミュニティ・デザイン論 II	1	1		2年	●	
	35914	都市計画 A	1			3年		
	35915	都市計画 B	1			3年		
	35916	景観デザイン学 A	1			3年		
	35917	景観デザイン学 B	1			3年		
	35918	交通計画	1			3年		
	35919	道路政策論	1			3年		
	35920	ミクロ経済学基礎	1			3年		
	35921	都市経済学	1			3年		
	35922	地域資源活用論	2			2年		
	35923	環境コミュニケーション	2			2年		
	35937	自然環境基礎論	2			2年	●	
	35938	国際経済学 1 E	1			2年		
	35939	国際経済学 2 E	1			2年		
	35940	国際貿易論 1 E	1			2年		
	35941	国際貿易論 2 E	1			2年		
	35942	国際開発論 1 E	1			2年		
	35943	国際開発論 2 E	1			2年		
	35926	地域経営論演習 I	1	1		2年		
	35927	地域経営論演習 II	1	1		2年		
	35928	地域文化論演習 I	1	1		2年		
	35929	地域文化論演習 II	1	1		2年		
	35930	コミュニティ・デザイン演習 I	1	1		2年		
35931	コミュニティ・デザイン演習 II	1	1		2年			
35932	観光学・文化継承論演習	4	4		3年			
35933	観光学インターンシップ	4	4		2年			
35934	文化人類学実習	4		4	3年			
35935	コミュニティ・デザイン実習	4			3年			
35936	地域経営論実習	4			3年			
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、観光学・文化継承コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。